

# 交流通信

Exchanges communication

～国内外との交流・多文化共生～

## 友好都市 こんざん 昆山市

田原市の友好都市である中国の昆山市についてご紹介します



●授業見学(田原中)での昆山市訪問団の皆さん

### ●昆山市はこんなところ

昆山市は、上海の北西約50kmに位置し、面積は931km<sup>2</sup>、人口は約165万人です。日本や台湾をはじめとする外国企業が立地し、主な産業は商工業です。歴史的には、三國時代に呉の国



の中心地として繁栄した地でもあります。

### ●友好都市提携のきっかけ

平成15年に旧赤羽根町が友好都市提携を行い、そ

の後田原市が引き継ぎ、平成17年に友好都市の再調印を行いました。

### ●昆山市訪問団が田原市を訪問

昨年10月28日(水)～30日(金)に、昆山市の訪問団6名が田原市を訪れました。訪問中は、今後の中学生の派遣について話し合ったほか、中学校の授業見学や渥美病院の視察などを行いました。



●視察(渥美病院)の様子



昆山市とは、行政関係者の相互派遣や中学生海外交流などを通じ、今後も友好関係を深めていきます。

▶政策推進課 ☎ 23局3507

みんなで取り組む防災・減災

しろちゃん

# 防災知恵袋

22

防災に関する日

今回は過去に起きた災害を教訓とするために定められている「防災に関する日」についてご紹介します。

#### ◆防災の日(9月1日)

大正12年(1923年)9月1日に発生した関東大震災を教訓に、災害への備えを怠らないとの戒めをこめて、昭和35年に制定されました。

この日を中心に、8月30日～9月5日を「防災週間」とし、全国各地で防災訓練や防災に関するイベントが実施されています。

#### ◆世界津波の日(11月5日)

津波による被害から国民の生命、身体および財産を保護することを目的とする「津波対策の推進に関する法律」により平成23年に「津波防災の日」が制定されました。昨年12月には国連総会で「世界津波の日」として国際デーに制定されました。これは1854年の安政南海地震により、和歌山県広川町を

津波が襲った際に、稲に火を付けて暗闇の中で逃げ遅れていた人々を高台に避難させて救った「稲むらの火」の逸話にちなんでいます。

#### ◆防災とボランティアの日(1月17日)

平成7年(1995年)1月17日に発生した阪神・淡路大震災を教訓に、同年12月に制定されました。この地震災害の時にボランティア活動が活発化したため、「日本のボランティア元年」と言われています。これをきっかけにボランティア活動への認識を深め、災害への備えの充実強化を図る目的で制定され、この日を中心に、1月15～21日が「防災とボランティア週間」と定められています。



▼防災対策課 ☎ 23局3548